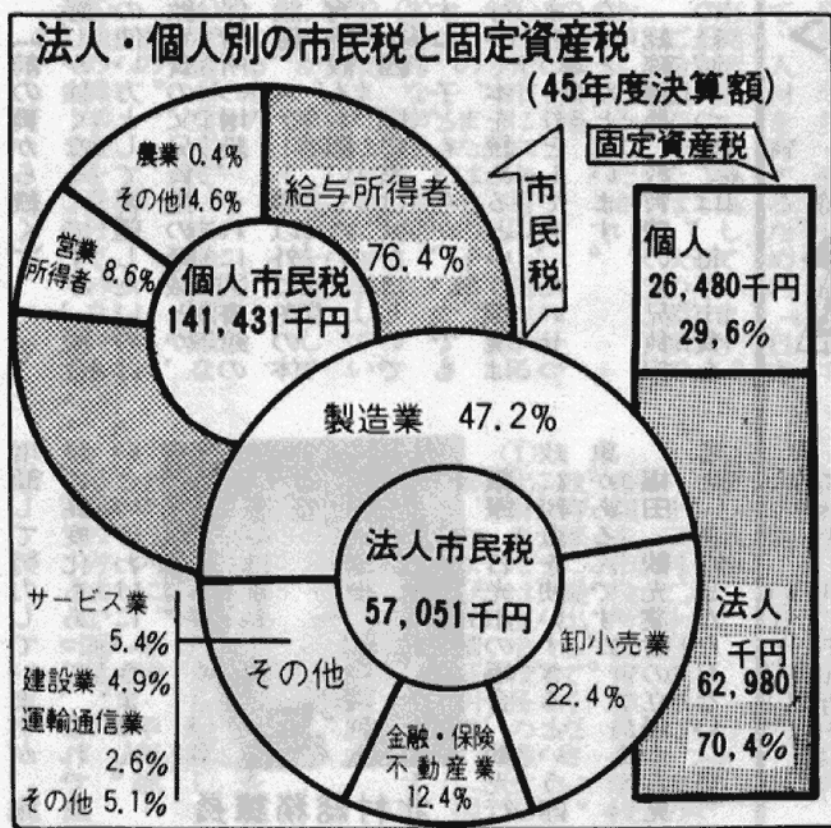


広報紙座談会

自分で計算して 自分で納める

税務課長 これまで滞納者については、戸別に徴収を行なっていました。それが納税の意識がだんだん低下してしまうという事で、市から訪問するのは、思い切つてやめてみたくて、税金というのは、自分で



小西 令子氏

もつとPRすべきではないんで

計算して自分で納めるというのが立て前でもあるので、取りに来られるという考えは、捨てていただくというわけで、文書による催告をどんどんやりましてね。
尾黒 結果はどうでした。
税務課長 最初は若干、徴収率が落ちるんじゃないかという不安もあったんですが、支障は出なくて、現在ではかえって良くなっています。

すか。窓口で納めに来たかたにも、こうすれば簡単ですよ、と教えてあげるような。
税務課長 広報紙やチラシなどでPRはしてるんですが。
小西 税金という点、ついむずかしく感じて、読まずに見のがしちゃうんです。
尾黒 口座振替だと、国税のように納税組合を通じなくなるんですか。
税務課長 せっかく納税組合が活動しているのに、それから分離させてしまうのは好ましくありませんから、市税の場合は口座振替になさっても、組合員として扱っています。

総務課長 市としても、納税組合が主で、口座振替はそれを補う制度と考えています。
尾黒 税額を知られたくないというので、納税組合をきらう人もいるようです。知つたつてしょうがないんだけど(笑)。
栗原 サラリーマンの場合は企業が計算して企業が納めてしまふわけで、税率がどうで、どう計算した結果なのかわからないうので、そういうことからサラリーマンに不満が多いと思うのです。

小西 自分では簡単に計算できないんですか。
栗原 計算する基礎がわからないうので、それに、給与から引かれる場合、市民税だけでは



栗原 幸夫氏

く、所得税などの国税、県民税も含めて引かれる関係で、総額として、給与の割に税金が高いと感じることになります。
総務課長 広報紙などで、できるだけ説明する必要がありますね。

栗原 専門的なことはいろいろせんから、最低限これだけとは

国税より 地方税の充実を

福田 国税を少なくしてでも地方税のアップを考えるべきですね。



福田 元一氏

税務課長 市民税や固定資産税を、これ以上あげたのでは負担が重なりすぎます。固定資産税の場合、法律では「適正な時価」ということになって

るんですが、時価にかけては負担しきれません。
土地の課税標準額は、全国的

な均衡を保つために、国は県に対し、県は市町村に対して、それぞれ指示を与え、市町村ではそれに基づいて課税を行なうわけです。

福田 税金は、年貢ではなく拠出金と考えるべきで、拠出金を納めて行政に参画するのだという気概が必要だと思えますが、そういう意味でも、国税をもうと地方に返して、身近な市町村の割合を多くしてもらいたいですね。

総務課長 そういう努力は、市長会や議長会などでも行なっていて、卑近な例では、ゴルフ場などからの県税である娯楽施設利用税の市への還元率が、これまで六分の一だったのが、昨年から三分の一に引きあげられたほか、自動車重量税と市に配分されるようになりました。

税務課長 同じ県税ですが、遊園飲食税は、現在、市町村へ還元がないので、二分の一を市町村に戻してほしいという働きかけも行なっています。

福田 国立公園の入園料を取ることではできませんか。
税務課長 現在、文化観光施設税を実施している関係で、徴収方法に技術的なむずかしさがあるんです。どの場所でも徴収するか、単に所用で日光を経由して群馬県に行く人をどう扱うかなどで。

日光市の税率は 最低限

小西 市税を少しでも低くする方法はないんですか。
税務課長 税法では、標準税率というのが定められていて、それ以下にはできないんです。一方、これ以上はいけないという規定もあり、固定資産税ですと、標準税率は一・四%で、課税制限率は二・一%です。

尾黒 日光市はどうなんですか。
税務課長 最低の一・四%を採用しています。
小西 つまり安いというか、高くないわけですね。
税務課長 そのとおりです。市町村によっては、制限税率いっばいにかけているところもありますから。特に東北方面は高いようです。

小西 財源が豊かになつてもこれ以上安くできないわけですね。
税務課長 村民税をとるのをやめようとした村がありました。が、法律上できませんでした。

見返りの めだたぬ悩み

栗原 税金は、直接の見返りがめだたないので、重いという

【次の頁へ続く】